

平成26年度 道徳授業研究会

6月26日(木) 2年1組(半田育美教諭・小林久子教諭)

〈主題名 あたたかくなることば 2-(1) 礼儀〉



息もピッタリ、T.T.で授業



では、話し合いを始めます



主人公の心の中の状態をハートフラッグで表して！



給食補助の先生にゲストティーチャーをお願いしました

〈課題〉

- ① 範読をさらに効果的に行う
→ 「うれしい」、「悲しい」などにあつた感情表現をする。表情でも表現する。
- ② ハートフラッグの活用をより効果的に行う。
→ はじめの使い方がわかりづらかつたので、使い方を説明するとよい。掲示の工夫も考えられる。
→ 後半の「あつたかさを大きさであらわしてみよう」では、ハートの大きさを価値の共有化をはかることができた。
- ③ 役割演技では、ペアから全体へと共有化を図るようにする。
→ 全体での役割演技をして、価値の共有化を図る。
- ④ 児童の考えを引き出す発問を研究をする。
→ 発問が命である。資料分析や展開を考える中で十分検討する。
- ⑤ ゲストチャーの効果的な活用を考える。
→ 児童のよく知っている先生やお世話になっている人からの話は効果が大きい。